

追悼文 名誉会員 故 白井 智之 博士

日本毒性病理学会の名誉会員、元理事長、白井 智之先生が平成27年11月19日に、急性大動脈解離で急逝されました。70歳を目前にしたあまりに突然の、そして早すぎる悲報に、私は未だに心の整理がつかないでいます。

その日白井先生は、東京パレスホテルで開催されていた第46回高松宮妃癌研究基金の国際シンポジウムに参加され、多くの同僚とお会いになり、後輩である私も昼食もご一緒しながら、いつものように親しく会話をさせていただきました。まさか、そのわずか10時間後に、白井先生の訃報を受けるとは信じられないことでした。

白井先生は本学会の元理事長(第4代)で、後輩の私が本学会理事長の時に、このような追悼文を書くことになることは、全く残念でなりません。私が大会長として主催する高松での学術集会までわずか2ヶ月となった時に、白井先生は帰らぬ人となってしまいました。高松での学術集会に参加していただき、その感想を聞かせて欲しかった、と願ってもかなわぬことを考えたりしています。

白井先生は1946年生まれで、1970年に名古屋市立大学医学部を卒業され、1974年に同大学大学院医学研究科を修了、そして同大学医学部第一病理の助手になられました。同年は、後に名古屋市立大学長になられた伊東 信行先生が第一病理教授として着任された直後で、化学発癌の研究をスタートされました。1978年からアメリカのMichigan Cancer FoundationのDr. Charles M. King博士のもとに、2年半 Visiting Scientist として、留学されました。帰国後、同大学第一病理の講師を経て、1980年からは名古屋市厚生院の部長として活躍されるとともに、第一病理での研究を精力的にこなされ、発癌研究を進められました。その後、1989年から第一病理の助教授に、そして1994年に伊東先生の後任として教授になられました。助教授の間には、伊東先生が主

催された多くの国内外の学会、シンポジウム、会議等の事務局の中心的役割を献身的にこなされました。私も白井先生と一緒にお手伝いをさせていただきましたが、当時の忙しくも大変充実していた頃が懐かしく思い出されます。先生は日本毒性病理学会の理事長として、本学会の発展にご尽力されましたが、特に先生の理事長就任直後に、当時の学会事務を任せていた事務局が倒産するという事態が発生した時も、理事長として冷静に対処され、現在の学会の安定した体制を築くことに貢献されました。

白井先生は化学発癌の研究分野で多くの業績を残されました。特に、前立腺発癌に関しては、それまで確立されてこなかったげっ歯類を用いた前立腺発癌モデルを新たに確立され、この分野ではバイオニ的存在といえます。そして、名古屋市立大学大学院研究科長・医学部長、同大学を定年退職後は、現在の名古屋市総合リハビリテーションセンターのセンター長になられていました。

私は、白井先生とは共通した趣味もあり、後輩にもかかわらず大変親しくさせていただきました。ともに、音楽好きで、特にクラシックギターが好きで、学生時代はギターマンドリンクラブに所属しながら、クラブではギター以外の楽器を担当したことも同じでした。卒業後も楽器を愛用し、現在はギターに戻っているのも同じです。車もなぜか、ともに HONDA。写真、カメラが好きで、使用しているカメラはオリンパスの OM-D と同じでしたので、レンズの貸し借りをしたこともありました。留学先はともに Michigan Cancer Foundation で、私が留学した時は、ボスの King 博士からは、何度も「Tomoyuki」の名前が話題に上がりました。白井先生が留学先で、自作された実験器具を見せていただきましたが、先生の創意工夫さと手先の器用さを感じました。

1年ほど前、名古屋市立大学ギターマンドリンクラブ創部50周年記念コンサートが日本特殊陶業市民会館で行われた時、白井先生はギターパートで参加され、曲の中でギターのソロも担当されました。それを録音したCDには白井先生の弾くギターの銘器「ラミレス」の綺麗な音が残っています。

白井先生は最後の夕食をご自宅でご家族と一緒に取られた後、大好きなギター、ラミレスの愛器を弾いている最中に倒れたとのこと、そして倒れながらも、その愛器は立てかけてあったとのこと、その時の譜面台にあった楽譜はギターの父と言われるタルレガの「タルレガギター曲集」だったとのこと、ギターがご縁で結ばれたという奥様の語られたこれらのエピソードは、益々私の心を打ちます。

日本毒性病理学会を代表しまして、ここに白井先生の本学会に対するご尽力に深く感謝の意を表し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

2015年12月5日

日本毒性病理学会理事長
香川大学医学部長 今井田 克己